



短期留学生修了式

目次

- 短期留学生修了式
- 国際交流センター「ウインターコンサート」
- 北網圏シンポジウム参加（留学生研修旅行）
- 「北見北斗高校サイエンスクラブ」との交流会
- 中国語研修(台湾)
- 今後の予定



短期留学生修了式

2月6日(火曜日)

2月6日、本学の海外協定校からの短期留学生10名(4カ国)がお世話になった日本人学生や教職員に見守られながら修了証書を受け取った。

答辞として、留学生5名が北見での思い出や感謝の気持ちを上手な日本語で話し、その後は中国からの留学生ミャオさんが作成したショートムービーが披露された。修了する留学生の一人一人が北見で充実した生活を送っていたことが覗えた。



修了式の後には皆で集合写真を撮ったり、寄せ書きメッセージを書き合う姿が見られた。留学期間を延長して1年間滞在したリン・ユートンさんは、「まだまだここに居たい。とても充実して楽しくて勉強になる留学だった。」と話していた。無事に修了式を迎えることができた喜びと共に、将来、母国と日本との架け橋となって活躍するのが楽しみである。

インターナショナル“C”アワー

2月9日(木曜日)



亀田教授の尺八演奏でコンサートは幕を開け、続く留学生の歌、ダンス、ハーモニカ演奏、バンド演奏などに会場は温かい拍手で一杯になった。休憩時間は飲み物とお菓子を囲みながら和やかな交流の時間を楽しんだ。コンサートの最後は本学のアカペラサークルが心温める歌声で締めくくった。



恒例のウインターコンサートを総合研究棟多目的講義室で行い、市民の皆様もたくさんお集まりいただいた。今年はバラエティーに富んだ8組のパフォーマンスがあった。



言葉や文化は違っても、音楽やダンスを通して皆と一緒に楽しい時間を過ごすことのできたウインターコンサートであった。

北網圏国際シンポジウム参加

(留学生研修旅行)

2月19日(日)～20日(月)

毎年紋別市で開催される「北方圏国際シンポジウム—オホーツク海と流氷」に本学の留学生19名が参加した。紋別市民会館にて記念講演の「さかなクンのギョギョッとびっくり！オホーツク」や研究発表の後、レセプションでは地元の手作り料理を楽しんだ。本学の韓国人留学生とモンゴル人留学生が歌とダンスを披露して会場を大いに盛り上げた。夜はホストファミリーの各家庭に宿泊した。



翌日、基調講演や学術シンポジウム発表があり、本学名誉教授でオホーツク流氷科学センター所長である高橋修平先生の講演があった。午後は流氷科学センター、とっかりセンター、オホーツクタワー、水族館を見学し、最後は待ちに待ったガリンコ号に乗船し、オホーツク海の寒さと素晴らしい眺めを満喫した。貴重な素晴らしい機会を与えて下さった紋別市をはじめ、ホームステイをさせて頂いたご家族の皆様にご心より感謝を申し上げたい。

「北見北斗高校サイエンスクラブ」との交流会

2月26日(日)

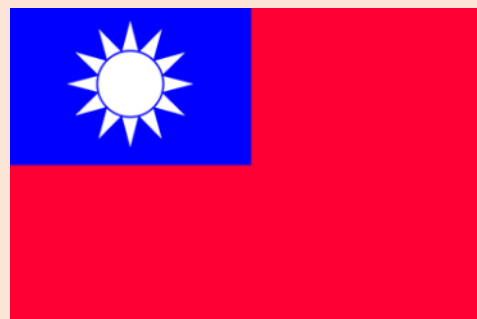
昨年に引き続き、本学留学生が北見北斗高校サイエンスクラブとの交流会に参加した。交流会はほぼ英語で行なわれた。自己紹介の後には高校生による研究発表があり、常呂川地域に関する興味深い研究内容に関し、留学生との活発な質疑応答が繰り広げられた。留学生は自国の文化紹介や研究内容を発表して更に交流を深めた。文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受けた北見北斗高校と、今後も活発な交流を進めていきたい。



中国語研修(台湾)

中国医薬大学北港キャンパス：3月4日～25日

台湾の中国医薬大学北港キャンパスにて実施された3週間の中国語研修に本学の日本人学生が5名参加し、中国語学習、文化体験、学生間交流を行った。



中国医薬大学北港



到着初日から、学生達はスポーツを通して現地学生と親しくなり、学生の行動力とコミュニケーション能力の高さが覗えた。また日本人学生1名に対して2名の台湾人チューターが付いてくれたことで、日々の生活を安心して送ることができた。言葉の壁があったものの中国語で伝えられないところは英語を使って意思疎通を図った。さらに、研修二週目の週末はホームステイが実施され、台湾の生活様式と食文化を体験した。



3週間という短い期間ではあったが、語学学習、文化体験、学生交流、課外活動など、忙しいながらも充実した生活を送った。現地の教職員から、本学生のやる気と行動力は素晴らしいという言葉もいただいた。本研修で培った経験を生かし、今後の大学生活をより充実させてほしいと願っている。

今後の予定

- ◆新留学生オリエンテーション
4月3日(月) 10:00～ A208教室
- ◆インターナショナル“C”アワー
4月25日(火) 18:00～
コミュニケーションアトリウム

発行所：北見工業大学国際交流センター

住所：北見市公園町165番地

電話：(0157) 26-9370

FAX：(0157) 26-9373

E-mail：kenkyu05@desk.kitami-it.ac.jp



北見工業大学